

ホームページ用情報公開文書

研究課題：

COVID-19 感染症における外科手術の結果
CovidSurg-3: Outcomes of surgery in COVID-19 infection

1. 研究の目的

現在も全世界的に蔓延を続けている SARS-CoV-2(新型コロナウイルス)感染症について、繰り返される新たな変異株の出現などによって医療を受ける患者さまにとっても、提供する医療者にとってもなかなか心が休まらない日々が続いております。

私たちは グローバルサージ GlobalSurg & ザ The エヌアイエイチアル N I H R グローバル Global ヘルス Health リサーチ Research ユニット Unit オン on グローバル Global

サージャリー Surgeryが行った全世界を対象にした周術期の合併症や死亡率と新型コロナウイルス感染症罹患の関係についての調査に 2020 年 10 月に参加し、新型コロナウイルス感染症罹患後の適切な手術時期についての知見を得ることができました。

今回の研究は現在問題となっている変異株などの新しい問題に対して、2022 年以降も安全に患者さんの手術を行うために計画されました。新規流行株に感染した場合の周術期合併症や死亡のリスクを、これまでの新型コロナウイルス感染歴やワクチン接種歴と併せて調査することで、今の時勢における新型コロナウイルスと周術期リスクの最新の知見を得ることが目的です。

2. 研究の方法

2021 年 12 月 13 日から 2022 年 2 月 28 日の全手術症例を対象とし、患者さんの情報（年齢、性別、心肺合併症、新型コロナウイルス感染ステータス、ワクチン接種歴、手術部位、麻酔方法、30 日後転機など）を収集します。

個人情報を含むデータは外部とは接続せず、カルテから情報を収集した時点で匿名化します。

3. 研究期間

病院長承認後～2022 年 3 月 30 日

4. 予定症例数

当院：25 名

研究全体：3,000 名

5. 研究に用いる情報の種類

電子カルテ、電子麻酔チャートから患者情報、麻酔方法、手術の種類、術後の転機などについてデータを収集します。

6. 外部への情報の提供、研究成果の公表

集めさせていただいた患者さんの情報についてはGlobalSurg & The ^{グローバルサージ}NIHR ^ザGlobal

^{ヘルス}Health ^{リサーチ}Research ^{ユニット}Unit ^{オン}on ^{グローバル}Global ^{サージャリー}Surgeryへ個人情報を匿名化した状態で提供いたしま

す。

研究成果は学会、学術雑誌に発表される予定です。また当院のホームページにおいて情報を公開いたします。

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問などがありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

また資料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは代理の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2022年3月30日までに下記の連絡先へお申し出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

8. 研究組織

研究代表者：藤本由貴

研究施設名：埼玉県立小児医療センター 麻酔科

当院における情報管理責任者：茶木友浩 麻酔科学講座 助教

埼玉県立小児医療センター

医事担当（代表 048-601-2200）

札幌医科大学附属病院

研究責任者)

氏名：茶木友浩

所属・役職：札幌医科大学麻酔科学講座・助教

研究分担者)

氏名：数馬 聡

所属・役職：札幌医科大学麻醉科学講座、集中治療医学講座・講師

氏名：立花俊祐

所属・役職：札幌医科大学麻醉科学講座・助教

連絡先)

平日日中 (9:00-17:00) 麻醉科学講座教室 電話：011-611-2111 (内線：35680)

夜間休日 麻醉科学講座教室 電話：080-4603-7821